

事業計画書の書き方

では、当協会で使用している事業計画書をもとに、実際に作成してみましょう！

ワンポイント

印鑑は偽造されないように個性的なものが望ましいです。一般的に、会社設立に必要な印鑑は・・・

種類	用途
自分個人の印鑑	各種申請
代表取締役印	銀行口座・契約書
角印	請求書・見積書
会社住所印	郵便物

実印を押印します。

販売、提供する商品やサービスを具体的に記入します。

開業場所の選定は、事業の成否を左右する重要なポイントです。立地が良くても家賃が高く、採算が合わない場合があります。

許可が必要な業種が確認をします。(15・16ページ参照) 本件は、パン屋なので許可が必要になります。

常時使用する従業員で、事業主や法人の役員等は含みません。名目は臨時雇いであっても、実質常時雇用されている場合は従業員に含みます。

事業を始める動機・目的を記入します。社会的に有意義な事業であることも、創業を通して自己実現をする大きな目的と言えます。

創業に必要な知識、技術等やその習得方法などを記入します。

確認資料として、発注書、見積書、賃貸借契約書、領収書、許可証等の写しを用意します。許可の取得が済んでいない場合は、取得見込みを具体的に記入します。

様式5-1 (用紙 日本工業規格A4縦長型)
ライフステージ別資金(創業期)・かながわイノベーション戦略的支援融資・創業計画書
 創業関連保証・創業等関連保証
 平成30年4月15日
 取 扱 金 融 機 関 御 中
 神奈川県信用保証協会会長 殿

法人名又は商号.....**神奈川県ベーカリー**
 氏名又は代表者名.....**神奈川 太郎**
 本店又は支店.....**横浜市磯子区××町○××**

創業支援融資・スタートアップ融資、かながわイノベーション戦略的支援融資・創業関連保証・創業等関連保証の申込みのため、次のとおり事業計画書を提出します。
 * 申し込み制度の名称に○をしてください。

1. 事業概要		個人事業・法人事業	商号(個人) 法人名(法人)	神奈川県ベーカリー
開業形態	個人事業・法人事業	個人事業	神奈川太郎	神奈川県ベーカリー
開業(予定)住所	横浜市○区××町○-○		電話	045(111)1111
開業届出(個人) 設立登記(法人)	有・無	有	開業(予定)年月日	平成30年4月
業 種	パン製造・小売業		資本金	(法人設立(予定)の場合) 3,000,000円
許可等	(種類) 許可	食品衛生法52条		
従業員数	1人	パン・菓子		職○製粉 南○乳業
開業動機・目的	長年勤務した南○○○、△△パン屋での商品開発及び製造販売の経験、知識を活かして、自分のお店を持つという夢を実現させ、多くの人に私が作ったパンを食べてもらいたいという思いから独立に踏み切った。			
開業に必要な知識、技術、ノウハウの習得	調理師、製菓衛生師			
(法人設立(予定)の場合) 出資者・出資額	神奈川 太郎 3,000,000円			
事業協力者の住所・氏名・勤務先	南○○商店 代表取締役 ○△△(妻の両親が経営)			

2. 創業準備の着手状況 (下記の該当事項に○印を付けてください。)
- ア 設備機械器具等を発注済である。
 - イ 土地・店舗を取得するための頭金等支払済みである。
 - ウ 土地・店舗を賃借するための権利金・敷金支払済みである。
 - エ 商品・原材料の仕入を行っている。
 - オ 事業に必要な許可等を受けている。
 - カ 平成30年4月10日営業許可申請済み、4月30日取得予定
 - キ その他(具体的に記入してください)

個人であれば開業届出書の提出日、法人であれば法人設立日を記載します。

事業の内容は次の項目に該当する特徴的な事項について記入します。

- 商品、サービス(品目名、内容)
- 仕入(主要仕入れ先、仕入方法)
- 生産(加工内容、外注利用の有無)
- 販売(主要顧客、外注利用の有無)
- 労務(人数、経験、職種、正社員かアルバイトか)
- 特記事項(経営ノウハウ、特許等)

3. 事業の内容
 おいしくて毎日安心して食べることができる健康に良いパン・菓子類を提供したいことから、使用する材料にこだわる。当店では天然酵母を用いて焼き上げるほか、カロリーを気にする女性も安心して食べることができるよう小麦粉ではなく米粉や大豆粉で作ったパンも提供する。米粉は妻の義実家から格安で仕入れることができる。また、焼き立てのパンをその場で味わってもらいたいことからゆっくり過ごせるイートインコーナーも併設する予定。

年 月	勤務先等	業種	職務内容
平成13年4月~平成19年9月	南○○○	パン製造	製造・開発
平成19年10月~平成30年3月	△△パン屋	パン製造	製造・開発・販売
平成30年4月~	神奈川県ベーカリー 設立		
過去の事業経験	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を運営していたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を運営していたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を運営していたことがあるが、既にその事業をやめている。(やめた時期: 年 月)		
資格・習得技能等	名称 (調理師、製菓衛生師) 取得年月日 (平成13年3月)		

5. 必要な資金及び調達の方法 (単位:千円)			
必要な資金	金額	調達の方法	金額
不動産取得費、内装工事費、敷金、入居保証金、機械設備、什器備品など(内訳)	5,900	自己資金	5,900
設備保証金	750	親戚・知人等からの借入(内訳・返済方法)	
内装工事	6,000	本件借入	12,000
厨房機器	7,000	金融機関からの借入(内訳・返済方法)	
仕入資金、経費支払資金、家賃など(内訳)			
原材料仕入	1,000		
家賃、光熱費、備品等	2,250		
合 計	17,000	合 計	17,000

* 自己資金については通帳の写し等を添付してください。

金額は一致します。

商品やサービスの提供を通じて、お客さまの満足を得ることが大切です！



事業計画書の書き方

客単価 1日の来店数 月間営業日数 1年間
 750円 × 60人 × 25日 × 12ヶ月 = 13,500千円
 パン1人分 園児数 月12回 1年間
 150円 × 50人 × 12回 × 12ヶ月 = 1,080千円
 (詳細は10ページを参考にしてください。)

主な販売・仕入先と、どの程度の取引状況になるかを具体的に記入します。
 売掛金、受取手形などの回収では、現金になるまでに時間がかかるので、仕入資金など運転資金が多く必要になる場合があります。

良質で安価な材料(商品)をどこから仕入れるか、安定的に調達できるか、仕入先の信用度は高いのか、についても仕入計画のポイントです。

6. 販売・仕入先 (単位:千円)

主な販売先・受注先 (所在地)	販売・受注予定額	回収方法	主な仕入先・外注先 (所在地)	仕入・外注予定額	支払方法
(一般顧客)	年 13,500	現金	〇〇製粉 (東京都〇区)	年 4,000	月末締め翌月末現金
〇〇保育園 (横浜市〇区)	1,080	月末締め翌月末現金	〇〇果物 (横浜市〇区)	900	現金
			〇〇乳製品販売 (東京都〇区)	2,500	月末締め翌月末現金

7. 収支計画 (単位:千円)

勘定科目	期 間	第 1 期 (H30/4)~(H31/3)	第 2 期 (H31/4)~(H32/3)	備 考
売 上	高	14,580	20,412	
売 上 原 価		4,300	6,123	
材 料 費		4,300	6,123	
外 注 費				
減 価 償 却 費				
労 務 費				
営 業 利 益		10,280	14,289	
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費		10,245	12,945	
役 員 報 酬		4,000	5,400	
人 件 費		700	2,000	
減 価 償 却 費		2,145	2,145	
家 賃		1,800	1,800	
事 務 費		480	480	
広 告 費 等		1,120	1,450	
営 業 外 取 益		35	1,014	
営 業 外 費 用				
支 払 利 息		294	249	
経 常 利 益		△259	765	
税 引 後 利 益		△259	535	

* 勘定科目は、企業の内容により、適宜変更してください。
 * 期間の終期を個人事業主は12月、法人は決算月で作成してください。

勘定科目は事業の内容(業種等)に応じて適宜変更、追加します。
 (例:小売業の場合、売上原価を商品仕入高に変える等)

売上原価の減価償却費は製造設備等の減価償却費を記入します。

減価償却費は、10ページを参考にしてください。

利益が出ない場合は、原因が何か計画を再検討します。

- 売上が少ない
- 売上原価が高い
- 人件費が高い
- 借入負担(支払利息)が大きい等

8. 市場調査

〇〇区は、60歳以上の人口が20%と高いほか、保育園や幼稚園などの施設が多いことから、安全・健康を意識したパンの需要は高いと見込んでいる。また、駅前にはチェーン店が1店舗、隣町には老舗があるがどの店も米粉や大豆粉を使用したパンは取り扱っていない。
 当店の商品は、独自の製法やレシピで作っているため、他店舗に取り入れられる可能性は低いと見込む。

9. 販売計画

初年度の売上は、15,000千円程度を見込んでいる。徐々に、幼稚園や老人ホーム等への配達サービスを充実させ、固定客を確保していきたい。また、生まれ育った土地での開業であり、人脈が広いことから地域の情報誌などに広告を掲載し、当社の商品の良さを多くの人に広めていき、年間売上高25,000千円を目標とした。

10. 借入金等状況(※) (単位:千円)

借入先等	資金使途	借入残高	残存返済期間	年間返済額
〇〇銀行	住宅購入	30,200	312 箇月	1,200
			箇月	
			箇月	

(※)現在負担している非事業性を含む借入金等で、今回の資金調達計画によるものを御記入ください(経営者本人が負担している保証債務も含まれます。)

11. その他(計画に関する補足説明がありましたら御記入ください。)

開店後当面の間は、代表者及び役員である妻と息子の3名体制にて店舗運営をしていく。その後、客数が増え次第パート従業員を2~3名ほど雇用する予定。

○ この事業計画書をもとに創業支援機関(県内の商工会・商工会議所・産業振興財団など)の指導を受けると、融資利率が優遇される「創業支援融資(創業特例)」を利用できます。

☆ 金融機関による融資審査及び神奈川県信用保証協会による保証審査があります。

自分が事業を始めようとしている場所の近隣に同業他社はありますか。
 その会社よりも魅力ある商品や技術、サービスの提供ができるかどうかを検討します。

ニーズに対する販売量、価格設定の妥当性、今後の売上見込み等を記入します。

現在負担している非事業性を含む借入金等で、今回の資金調達計画によるもの以外を記入します(経営者本人が負担している保証債務も含まれます)。法人の場合は、代表者の私的な借入金(住宅ローン等)も記入します。

ワンポイント

在庫を抱えすぎると、運転資金がいくらあっても足りなくなります。
 古くなると商品価値が下がる場合もあります。
 在庫の管理には細心の注意が必要です。

ゆとりをもって「返済」できるか十分に検討してください

※書式は当協会HPからダウンロードできます。

